

令和2年度がスタートしました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、3月2日から休校が続き、春休みを挟んでいよいよ新年度のスタートが切れると職員一同張り切っていましたが、4月14日(火)から5月6日(水)まで、再びの休校となりました。一日も早く終息し、世界・日本のすべての人にとって、日々の生活が戻ることを祈るばかりです。とにかく、人のため自分のために徹底した防止に努めることが不可欠です。皆さんで頑張ってください。

今年度は本校創立100周年の記念すべき年となります。令和2年度も、生徒、職員一同頑張っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【令和2年度入学式挙行】

4月8日(水)、新入生の保護者の皆様にご出席頂き、令和2年度の入学式を無事に行うことができたこと、本当に感謝いたします。入学式が行えるのか、また、延期となるのか大変危惧していましたが、真新しい制服に身を包んだ新入生を迎えることができ、大変嬉しく思います。今年の新入生から新しい制服となりました。例年とは何か違う雰囲気を感じましたが、これからの甲佐高校の新しい歴史を支えてくれる頼もしさをひしひしと感じる入学式でした。



新型コロナウイルスの感染拡大の観点から、短時間での式でしたが、大変厳粛な式となりました。保護者代表の方からも、大変心強いご挨拶を頂き、職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。心新たに高校生活をスタートしてくれた生徒たちです。学習面、生活面は勿論のこと、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組むことで、「強い体 強い心」を身に付け、社会に貢献する人材(人財)として成長してくれることでしょう。精一杯青春を謳歌してください。皆さんの頑張りに期待しています。

【「公営塾」 坂本先生、上松先生ありがとうございました】

甲佐町が運営され本校の大きな特色となっている、あゆみ学舎「公営塾」で大変お世話になりました。坂本先生、上松先生が、この度ご退職となり「夢実現」に向け新しいスタートを切られました。お二人の先生には、公営塾の設立時から一人一人の生徒の学力や人間性を高めるためにご尽力頂き、ありがとうございました。私たち職員が知らない生徒の一面も理解され、本当に生徒たちから親しまれていた先生でした。生徒たちも、



放課後先生たちに会えることを楽しみにして、学校生活を日々送ってくれていたようです。また、丁寧に教えて頂く先生のその姿勢から、生徒たちからの信頼も厚い先生でした。工夫ある「ゼミ授業」も数々企画頂き、これからの社会を歩んでいく方向性も示して頂いたように思います。お二人の先生の献身的なご支援に、職員一同心より感謝申し上げます。先生方のこれからの輝かしい未来を、生徒、職員一同いつも応援しています。本当にありがとうございました。